

15. 申告書等の書き方

償却資産申告書・種類別明細書は、以下の記入例を参考にしてご記入ください。

異動のない方でも、申告書を記入のうえ必ず提出してください。

※マイナンバー（個人番号又は法人番号）を記入してください。

①償却資産申告書の記入例

※事業の内容を具体的に（食品製造、喫茶店など）記入してください。
複数の事業を行っている場合には、
主たる事業名を記入してください。

※1月1日現在の
資本金又は出資金

第二十六号様式

※該当する事項を○で囲んでください。

- | | | |
|-------------------------|---|---|
| ① 住 | 所 | 住所(または納税通知書送達先)に変更がある場合は訂正してください。 |
| ② 氏 | 名 | 氏名等に変更がある場合は訂正してください。 |
| ③ 事業開始年月 | | 個人の方は、事業を開始した年月、法人にあつては、設立年月を記載してください。 |
| ④ この申告に対応する者の係および氏名 | | この申告について直接応答できる方の氏名、電話番号を記入してください。 |
| ⑤ 税理士等の氏名 | | 税理士等に経理を委託されている場合は、その方の氏名・電話番号等を記入してください。 |
| ⑥ 市(区)町村内における事業所等資産の所在地 | | 資産所在地が複数ある場合は、それぞれの所在地を記入し、その主たる資産所在地の番号を○で囲んでください。 |
| ⑦ 借 用 資 産 | | 借用資産の有無について該当する事項を○で囲んでください。
なお、「有」の場合は貸主の名称等を記入してください。 |
| ⑧ 備 考 | | 添付書類の名称や、前年中に資産所在地、所有者の住所・氏名または名称等に異動があつた場合の異動年月日および旧住所、旧名称等を記入してください。
該当資産がない場合は、「該当資産なし」と記入してください。 |

⑨ 前年中の資産の異動

〔資産の増加・減少がある場合〕

〔資産の増加・減少がない場合〕

① 資産に異動あり 2. 前年と変更なし
3. 新規申告 4. 廃業・移転・解散

1 資産に異動あり 2 前年と変更なし
3. 新規申告 4. 廃業・移転・解散

〔新規申告の場合〕

〔廃業や解散等の場合〕

1 資産に異動あり 2 前年と変更なし
3 新規申告 4 廃業・移転・解散

1 資産に異動あり 2. 前年と変更なし
3. 新規申告 4. 廃業・移転・解散

※ 廃業等の場合はその日付を備考欄に記入してください